

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	佐川急便株式会社					
代表者名	氏名	本村 正秀	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	京都府京都市南区上鳥羽角田町68番地					
主たる事業の分類	大分類	H 運輸業、郵便業				
	中分類	44 道路貨物運送業				
主たる事業の概要	一般貨物自動車運送事業、貨物軽自動車運送事業					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	690		704	749	691
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	1391		1421	1506	1391
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	372	372	394	434	437
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	4758	4615	4838	5043	4638

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 31 年度
--------	----------

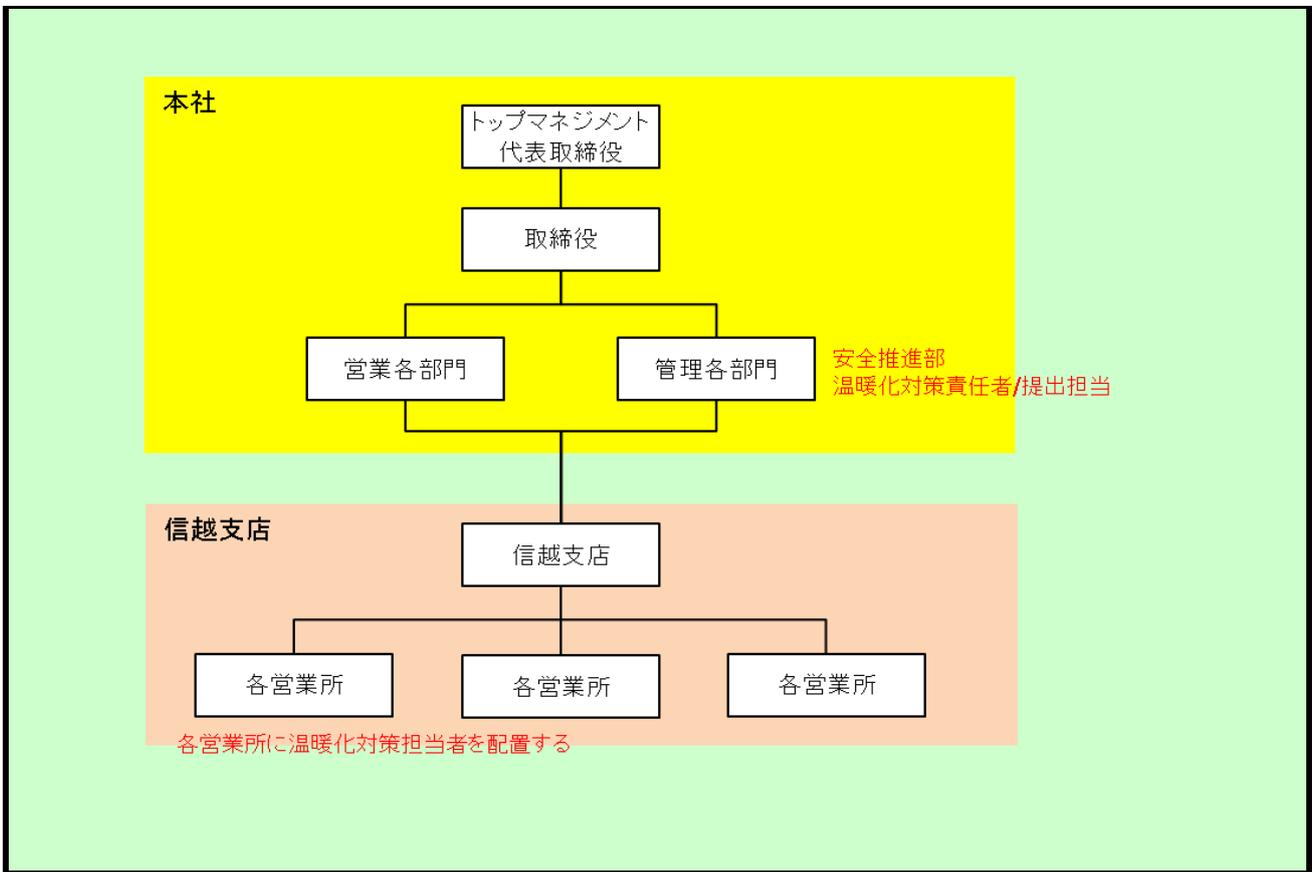
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧可能な場所：東京都江東区新砂2-2-8 佐川急便株式会社 問い合わせ窓口：安全推進課 03-3699-3160 問い合わせ可能時間：9:00～17:00（平日）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

- 1. 地球温暖化の防止**
環境に配慮した商品・サービスの提供や省資源・省エネルギー活動を通じて、事業活動におけるCO₂排出量を削減し、地球温暖化の防止に取り組みます。
- 2. 汚染の防止**
事業活動における大気汚染、水質汚染および土壌汚染などの防止に努めます。
- 3. 3Rの推進**
事業活動において、グループ全社が3Rを一層推進し、持続可能な社会に貢献します。
- 4. 環境教育の取り組み**
グループ全従業員を対象に環境負荷低減や自然環境の保全・再生に向けた環境教育を行い、環境問題への意識向上に努めます。
- 5. 環境コミュニケーションの取り組み**
地域との相互理解をめざし、積極的な情報開示に努めるとともに、次世代を担う子どもたちを主な対象として、広く環境コミュニケーションに取り組みます。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

取り組みやその規模により会議体での開催は不定期で都度開催となります

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	1,391	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	1,421	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率	(2.16)	%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	1,506	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率	(8.27)	%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	1,391	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率	0.00	%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4758	t-CO ₂			
28年度						
目標年度	目標排出量	4615	t-CO ₂	削減率	3	%
31年度						
目標設定に関する説明	数値的には僅かであっても、取り組みを確実に実施することが重要で、今よりも向上することが趣旨になります					
第一年度	排出量	4838	t-CO ₂	削減率	-1.69	%
29年度						
排出量等の増減理由	貨物の増加により昨年度を上回る数値となりました。					
第二年度	排出量	5043	t-CO ₂	削減率	-5.99	%
30年度						
排出量等の増減理由	車両の増加に伴い、燃料年間使用量が増加したことにより、排出量が昨年度を上回る結果となりました。					
第三年度	排出量	4638	t-CO ₂	削減率	2.52	%
31年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由	車両は増加しましたが、全体の使用量を抑えることができました。					

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握	実施済		実施済	実施済	実施済	
	2	エコドライブの励行	実施済		実施済	実施済	実施済	
III、IV	—	次世代自動車の導入	実施中	第一年度	実施中	実施中	実施中	

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	自動車	低公害車 (CNG・HV車) への代替	31年度		31年度	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	10		14	10	12
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	7	1,391	7	1,421	7	1,506	7	1,391
合計	7	1,391	7	1,421	7	1,506	7	1,391

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	10	10	8	8
合計	10	10	8	8
自動車総数	372	394	434	437
次世代車導入割合	2.7	2.5	1.8	1.8

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	
その他	

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	
公共交通機関の利用促進	
来客者の交通対策	
物流の合理化	・モーダルシフトの推進（低公害な輸送手段へのシフト）

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	各営業所内の省エネ活動（エアコン温度管理、コピー用紙の排出抑制等）	
第一年度実績	クールビズ、サーキュレーターによるエアコンの効率稼働、リバース・ソリューションの強化・提供、エコユニフォームの採用、廃棄物削減、次世代への環境啓発（自然体験学習、エコ絵画コンクールの開催）、森林・生物多様性の保全と環境啓発（森林保全活動、「環境行動」の継続実施）を実施しております。	
第二年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代への環境啓発（自然体験学習、エコ絵画コンクールの開催、地域の清掃活動） ・地域密着型サービスセンターの継続運営（台車集配と車両使用の抑制） ・ハイブリッド車の導入（低公害車の導入） ・廃棄物削減、森林・生物多様性の保全と環境啓発等 	
第三年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代への環境啓発（自然体験学習、エコ絵画コンクールの開催、地域の清掃活動） ・地域密着型サービスセンターの継続運営（台車集配と車両使用の抑制） ・配送の効率化による燃料使用量の削減 ・アイドリングストップやエコ安全ドライブの徹底 	

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO ₂)
基準年度以前の取組み		
その他		